

### 1. 2016年度実函数論分科会選出評議員候補者選挙について

2015年度秋季総合分科会(京都産業大学)におきまして実函数論分科会の両日(15・16日)に亘って、2016年度実函数論分科会選出評議員候補者選挙が行われました。その結果、松岡勝男会員(日本大学・経済)と松本敏隆会員(静岡大学・理)が実函数論分科会選出評議員候補者として確定しましたので、ご報告させていただきます。また、開票結果につきましても

投票総数55, 有効投票数55, 松岡勝男会員: 信任55 不信任0, 松本敏隆会員: 信任53 白票1 不信任1 となりましたことを合わせてご報告させていただきます。

最後に、実函数論分科会に会員登録を希望される方は、日本数学会事務局にご連絡をお願いします。

### 2. 実函数論分科会の講演アブストラクトの冊子体の販売中止について

2016年より実函数論分科会の講演アブストラクトの冊子体の販売を中止することになりました。印刷費の高騰、消費税の値上げ、会計の明瞭化等の状況を考慮して、実函数論分科会委員会で決定しました。

なお、2015年より年会・総合分科会における実函数論分科会の講演アブストラクトは、日本数学会会員に限って事前にオンライン公開されています。今後は事前にアブストラクトデータをダウンロード・印刷するようお願いいたします。

### 3. 実函数論分科会評議員候補者選挙「選挙規定」の改定について

前項の講演アブストラクトの冊子体の販売中止に伴い、実函数論分科会評議員候補者選挙「選挙規定」(2000.09.24 制定)(分科会総会で承認)の(エ)を以下の通り改定(下線部分を削除)することを提案します。

**旧** (エ) 投票用紙は実函数論分科会講演予稿集(アブストラクト)に綴じ込む。投票は分科会開催日の昼休みに行う。不在者投票を希望する者は、該当年8月末までに連絡責任評議員(アブストラクト印刷責任者)にその旨申し出るものとする。連絡責任評議員は同年秋の学会前までに不在者投票が完了するように投票用紙を郵送する。返送された票の管理は連絡責任評議員が行う。開票および集計は分科会2日目の講演終了後に行ない、結果は直ちに公表し、当該年11月発行の「数学通信」3号にも掲載する。

**新** (エ) 投票は分科会開催日に行う。不在者投票を希望する者は、該当年8月末までに連絡責任評議員にその旨申し出るものとする。連絡責任評議員は同年秋の学会前までに不在者投票が完了するように投票用紙を郵送する。返送された票の管理は連絡責任評議員が行う。開票および集計は分科会2日目に行ない、結果は当該年11月発行の「数学通信」3号に掲載する。

これについて、2016年度年会において分科会総会を開催し審議します。ご質問、ご意見など御座いましたら、連絡責任評議員までお寄せ下さい。

### 4. 実函数論・函数解析学合同シンポジウムについて

第54回実函数論・函数解析学合同シンポジウムは、9月2日から4日にかけて神奈川大学横浜キャンパスにて行われ、盛会のうちに終了しました。講演集に余りがありますので、郵送をご希望の方は山崎教昭先生(会場責任者) [noriaki@kanagawa-u.ac.jp](mailto:noriaki@kanagawa-u.ac.jp) に送付先氏名・住所をお知らせ下さい。

昨年度の合同シンポジウムの講演集が以下のURLにてオンライン公開されています。

<http://mathsoc.jp/section/ftanalysis/HP2014.html>

今年度の合同シンポジウム講演集は来年3月上旬に以下のURLにてオンライン公開される予定です。

<http://mathsoc.jp/section/ftanalysis/HP2015.html>

5. 本年度予定されている研究集会についてのご案内です。

(1) 実解析学シンポジウム2015

期 日：2015年10月23日（金）～ 10月25日（日）

会 場：東邦大学 習志野キャンパス

開催責任者：河邊淳（信州大工），貞末岳（大阪教育大教育），本田あおい（九工大情報工）

会場責任者：木村泰紀（東邦大理）

ウェブページ：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/appl/NOW/real2015index.html>

(2) Harmonic Analysis and its Applications in Tokyo 2015

期 日：2015年11月27日（金）朝～ 11月29日（日）夕

会 場：早稲田大学国際会議場 第1会議室（早稲田キャンパス）

組織委員：中井英一（茨城大理），曾布川拓也（早大GEC），宮地晶彦（東京女大現代教養），  
古谷康雄（東海大理），澤野嘉宏（首都大東京理工），筒井容平（信州大理）

ウェブページ：<http://enakai.sci.ibaraki.ac.jp/haat2015/>

(3) 第41回発展方程式研究会

期 日：2015年12月25日（金）13時～ 12月27日（日）13時

会 場：日本女子大学 目白キャンパス（東京都文京区目白台2-8-1） 新泉山館大会議室

運営委員：小林良和（中央大理），田中直樹（静岡大理）

会場責任者：愛木豊彦（日本女子大理）

ウェブページ：<http://www.math.chuo-u.ac.jp/~kobayasi/eea/>

(4) Harmonic Analysis and its Applications in Matsumoto 2016, winter

期 日：2016年2月15日（月）～ 2月19日（金）

会 場：信州大学 理学部（松本キャンパス）

組織委員：宮地晶彦（東京女子大学），杉本充（名古屋大学），筒井容平（信州大理）

ウェブページ：<http://math.shinshu-u.ac.jp/~tsutsui/HAAM2016winter.html>

（連絡責任評議員 横田 智巳，東京理科大学理学部）